

阿蘇ユネスコジオパーク

●米塚ジオサイト（国指定名勝及び天然記念物）



草千里を照らす星空

阿蘇市は、豊かな「自然」を  
活用した観光が自慢です。

美しき自然を世界へ発信。  
愛される阿蘇の魅力。

阿蘇ユネスコジオパーク

●中岳ジオサイト



上空から見た阿蘇中岳火口

阿蘇ユネスコジオパーク

●古閑の滝ジオサイト



阿蘇ユネスコジオパーク

●仙酔峡ジオサイト（5月頃のミヤマキリシマ）



阿蘇ユネスコジオパーク

●荻岳ジオサイト



阿蘇ユネスコジオパーク

●草千里ジオサイト 直径約1kmもある火口跡で、今は美しい草原となっています。



草千里ヶ浜から火口を望む



草千里ヶ浜で乗馬を楽しむ観光客



手野の大杉（国造神社内）



野焼き風景（3月頃）



冬の中岳と登山道中に見られる樹氷

これらのスポットの中には、ユネスコの正式事業となった阿蘇ユネスコジオパークのジオサイトがあり、阿蘇火山の大地と人間生活に触れ、生きた阿蘇の魅力に迫る感動の体験ができる場所があります。

阿蘇市は、世界最大級のカルデラや、阿蘇中岳火口をはじめとする魅力あふれる自然と、阿蘇神社や神楽などの伝統・文化施設、多数の宿泊施設が立地した温泉地など、多くの観光スポットを有するまちとして繁栄してきました。

阿蘇ユネスコジオパーク

●大観峰カルデラジオサイト

明治の文豪、徳富蘇峰が、その雄大な景色を見て名付けた展望所『大観峰』からは、見事なカルデラの形、お釈迦様が寝そべったよう（「涅槃像」（ねはんぞう））に見える阿蘇五岳や九重連山などを見ることができます。年に数回、阿蘇谷が湖になったかのような幻想的な雲海を見ることがもできます。



大観峰から望む「阿蘇の五岳」